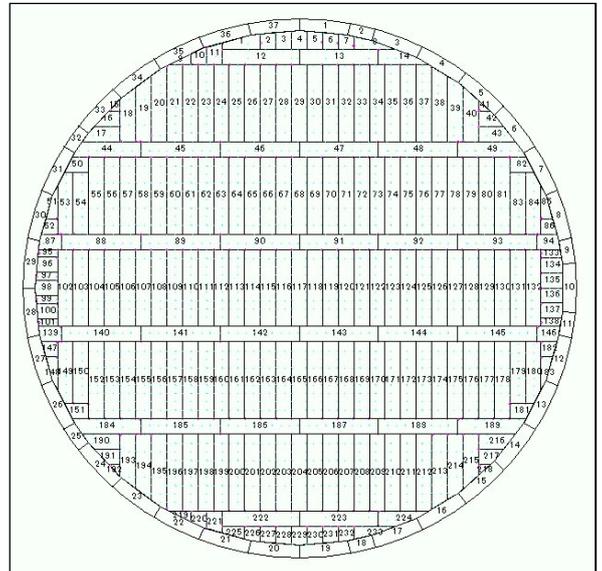


TOUTM II

(データロガ付き超音波厚さ計によるタンク底板測定システム)



タンク底板の厚さ測定は、測定点が多く、測定、現場記録の作成、記録の転記等作業量が膨大となるため、多大な工数が必要となり、人為的ミスの発生可能性があります。

当システムでは、測定データの記録をデータロガ付きの測定装置を用いることで、スピーディに、また、確実に記録保存を行うことができます。更に、タンク底板の板割図の作成、板厚測定データの入力、報告書の作成までを一貫して行うシステムであるため、タンク底板の肉厚測定業務を能率的に行うことができます。

特長

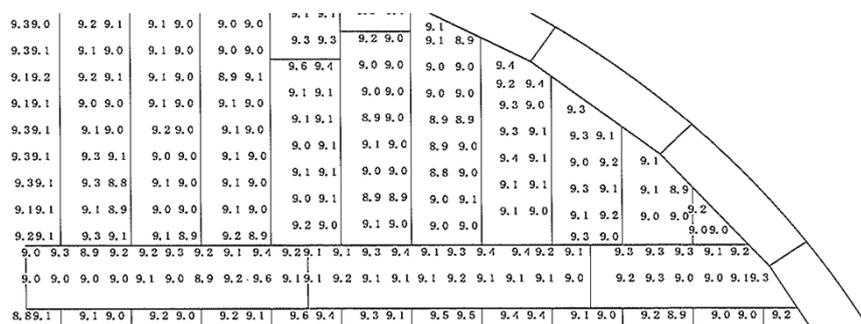
- データロガ付き超音波厚さ計とパソコンを使用
現場記録作成時の記入ミスが発生しません。
- 厚さ測定値を板割図中に印字
このシステムでは、表ではなく板割図に測定値を印字した図を出力します。
- 作成データが電子データとして保存可能
開放毎に継続してこのシステムを使用すれば、更に効率アップとなります。また、経年データの比較が容易となります。



厚さ測定状況

適用

- 石油タンク底板、及び、アニュラ板



測定結果例